

第 19 期 pES club シナリオ 4

2020 年 4 月 26 日

JCHO 東京城東病院 総合診療科

南郷 栄秀

<http://spell.umin.jp>

あなたは名羅手部総合病院総合診療科の 1 年目の専攻医です。

野羽功則さん（76 歳男性）は今回脳梗塞を発症し、入院しました。入院前日の夜までは特に異常は無かったのですが、入院当日の朝起きると左上下肢の脱力があり、半日ほど様子を見ていたものの良くなる気配がないので、夕方になって当院救急外来を受診しました。頭部単純 CT で出血はなく、脳梗塞の診断で同日入院しました。入院後、アスピリンの内服で治療を開始するため処方しましたが、担当看護師から胃薬は併用しなくていいのですかと聞かれました。そう言えば、NSAIDs を使用するときには PPI を併用することがあることを思い出し、指導医の楠力雷先生に聞いてみました。

楠力 「PPI をルーチンで併用することはないよ。ほとんどの場合にはアスピリンだけで大丈夫」

あなた 「そうなんですか。でも野羽さんは、50 年前に胃潰瘍を起こしたことがあると言っていました」

楠力 「50 年前でしょ。その後は再発したの？」

あなた 「ないようです。でも、数年前からときどきみぞおちのあたりが痛むそうなんです」

楠力 「ときどきって、どれくらい？」

あなた 「月に 1, 2 度くらい」

楠力 「PPI って骨折を起こしやすいの、知っている？」

あなた 「え？そうなんですか？そう言えば野羽さん、圧迫骨折がありました」

胃潰瘍の既往があって、現在もみぞおちのあたりが痛むという一方、圧迫骨折の既往もある野羽さんに対してどうすればいいかわからなくなったあなたは、PPI を服用していると本当に骨折を多くなるのかについて、調べてみることにしました。